



「自分でやると決めたことはやり遂げる」～全国学状の質問紙調査から

～

校長室から見える富士山の頂にも雪が多く見られるようになりました。今日から師走。今年もあとひと月です。ここ最近、寒さも一段と増してきましたので体調管理には気をつけたいものです。

現在は11月20日にカタールで開幕したサッカーワールドカップで日本も盛り上がっています。日本代表の試合での活躍も見事ですが、前回同様、選手が使用したロッカールームの綺麗な状態やサポーターの試合観戦後のゴミ拾いも世界から称賛されています。勝敗だけではなく、周囲に対する配慮できる姿勢は私たちも見習いたいですね。

さて、4月19日に3年生が実施した全国学力学習状況調査では国語・数学・理科以外に学校や家庭での勉強や生活の様子について尋ねる質問紙調査が行われました。その結果が先日発表されたので、その概要をお知らせいたします。質問の回答形式の多くは「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」の4択で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の割合を神奈川県全体と全国の平均と比較すると、次のような結果になりました。

□本校の結果で県・全国と比較して上回っているもの

- ◎自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている
- ◎家で計画を立てて勉強している ◎学校以外での平日や土日の勉強時間
- ◎国語の勉強が好き→大切だと思う

□本校の結果で県・全国と比較して下回っているもの

- ◇自分には良いところがあると思うか ◇将来の夢や目標を持っているか
- ◇自分と違う意見について考えるのは楽しいか ◇今住んでいる地域の行事に参加する
- ◇難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していますか

このような結果から本校生徒の姿として次のような特徴が読み取れるのではないのでしょうか。

(もちろん1回の調査で決めつけることはできませんが、今後の教育活動に活かしていけたらと思います。)

<良い点> ○意志が強い 責任感がある ○計画的に学習に取り組んでいる生徒が多い

<課題> ○自己肯定感が低い生徒の割合がやや多い
○失敗を恐れずチャレンジしようとする意識がやや薄い生徒の割合が多い

「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」生徒の割合が多いことは実に頼もしく感じます。自分で立てた目標に対して多少の困難があっても努力して成し遂げようとする姿勢はとても大切です。「ひとりになれる」(自立・自律)上でも欠かせない資質・能力ではないでしょうか。また、「家で計画を立てて勉強している」生徒の割合が多かったことも、自分の進路と向き合いながら目標達成に向けて継続的に取り組んでいる姿勢の表れとも考えられます。

一方で「自分には良いところがあると思うか。」という質問に対して肯定的に答えた生徒の割合が県・全国と比較して低かったことから、本校では改めて自尊感情(自己肯定感)を育てていくことが重要であると感じました。以前も述べさせていただきましたが、自尊感情はどんな時も自分を

支える感情となります。今後も保護者の皆様にもお力添えをいただきながら、日常の教育活動を通して子どもたちと感情を共有する場面を創出し、生徒一人ひとりの良さを認めることができたらと考えています。

学校評議員の皆様から貴重なご意見をいただきました

11月8日（火）第二回学校評議員会が行われました。最初に授業参観をしていただき、その後会議を実施しました。学校からは本校の教育活動や全国学力学習状況調査の結果、そして各学年の様子等をお伝えしました。それに対して評議員の皆様からは次のようなご意見をいただきました。

- 高校生においても自己肯定感を育成していくことは重要だと考えている。そのためにはまず他者を肯定することから始めなければならないと考えている。（高校の校長先生から）
- 友達付き合いを通して互いに理解し合い、本当の信頼関係を築いて欲しい。子どもたちの自己肯定感を育てるためには地域の方々に褒めてもらう機会も必要であると感じる。
- 滝中は行事を積極的に行ってくれるので、保護者としても有り難いと感じている。生徒の雰囲気も良いと思う。
- 全国的に不登校生徒が増加しているのが気になる。子どもたちの良いところを伸ばす学校、進路を選択でき、個性を發揮できる社会であって欲しい。
- 生徒がより良く成長するためには、先生方が互いに信頼し、率直に意見交換できる関係が何より大切だと思う。

今回、様々な立場からいただいた貴重なご意見を今後の学校運営や教育環境整備に活かしていきたいと思えます。

2年生で横浜校外学習を実施しました

11月15日（火）雨まじりの寒い日に2年生では横浜校外学習が行われました。10月から一人一台の端末を活用して事前学習を行い、実行委員会が主体となってルールづくりをするなど、丁寧に準備を進めてきました。当日は修学旅行のリハーサルを兼ねて各班に1台のスマホを持たせて途中のチェックポイントなしに班行動を実施しましたが、大きなトラブルや事故もなく終えることができました。「横浜校外学習を終えて」のある生徒の感想を紹介します。

八ヶ岳とは違い、最初から最後まで班で知恵や考えを出し合い、全員で協力してできたものだと思います。普段そこまで話さない人と同じ班になったおかげで、今まで話さなかった人とも話したり、協力することができて楽しかったです。

「朝ごはんを食べよう」～1年食育講演会～

11月7日（月）6校時、体育館で1年生の食育講演会が実施されました。駒寄小学校の栄養教諭の方に講師を依頼して、朝ご飯をバランス良く食べる重要性についてお話いただきました。普段何気なく食べている朝ご飯が毎日の学習や運動をするためにどれだけ大切なのかを改めて子どもたちも認識したようです。併せて10月24、25日には中学校給食の1、2年生の保護者向け試食会を行い、多くの保護者の方に参加いただき、「藤沢産の新米、とても美味しかったです。おかずも味付けは薄味ですが、素材の味が活かされていて、とても美味しく頂きました。愛情のこもった献立、調理、盛り付け、全てに感謝です。」といった嬉しいコメントもいただきました。栄養のバランスの取れた給食もご利用いただければ幸いです。



8組 3年ぶりの合同レクレーションの開催！

3年ぶりに市内の特別支援学校・特別支援学級の子どもたちが参加する合同レクレーションが2日間に分けて秩父宮体育館で開催されました。本校は11月18日に参加し、8校93名の仲間たちとダンスや体操、人間オセロやボール運びゲームを体験しました。それぞれの学校で考えてきたプログラムを子どもたち自ら他校の生徒に紹介し、披露していた点が「素晴らしいなあ。」と感じました。午前中だけでしたが、普段関わるることができない他校の生徒と共に体験活動できたことは、自分を見つめ直す良い機会になったのではないかと思います。



☆3年生にとっては進路決定において重要な時期です。お子様と向き合っただければ幸いです。